

個人情報保護に係る安全管理措置について

個人情報マネジメントシステムの要求事項に対応して、個人情報についての①組織的・②人的・③物理的・④技術的の各「安全管理措置」を徹底するだけでなく、情報セキュリティ／サイバーリスク対策の側面からも、対策を多層化し安全性を高めております。

① 体制（組織的安全管理措置）

個人情報保護推進体制は、社長から任命された「個人情報管理責任者」を置き、この管理責任者のもと、教育、情報システム、内部監査に各責任者を配置して、常に情報管理の安全性を確保しつつ業務を遂行する体制としています。

また、漏えい等の事案が発生した場合は、速やかに情報セキュリティ緊急対策本部を招集し、事案の詳細の把握および対処を行う体制となっています。

② 教育（人的安全管理措置）

当社では、全社員が情報セキュリティと個人情報保護の重要性について認識し、絶えず高い意識を持ち続け、企業活動の中で実践していくように、年 1 回の教育を実施しています。

③ 管理・取扱場所（物理的安全管理措置）

当社では個人情報保管される USB メモリなどの媒体、サーバ、書類は全て施錠保管するか、IC カードによって入退が制限されるエリアに保管しております。

④ セキュリティ対策（技術的安全管理措置）

個人情報に対するアクセス制御は「担当者」に限定し、必要最小限の従業者のみがアクセスできるよう措置を講じております。

また、お問い合わせを受け付ける公開サーバには、年 1 回定期的にセキュリティ検査（脆弱性検査）を実施し対策を行うことで、外部からの不正アクセス等に備えております。